

第2回 朝倉運動公園再整備町民検討委員会

【日 時】：令和6年8月30日（金） 14:00～

【場 所】：垂井町文化会館 小ホール

次 第

1 あいさつ

2 議 題

- (1) 町民・利用者アンケート調査結果について ······ 資料 1
- (2) 体育館・体育センターの整備の方向性について ······ 資料 2
- (3) 再整備の基本理念、基本コンセプト、整備方針について ······ 資料 3
- (4) 官民連携方針について ······ 資料 4

3 その他

朝倉運動公園再整備に関する町民・利用者アンケート調査結果

(1) 調査目的

朝倉運動公園の主要な利用者である町民や、実際の利用者の朝倉運動公園の再整備に対しての要望や意見を把握し、今後策定する基本構想に反映することを目的として実施。

(2) 調査概要

	①町民アンケート	②利用者アンケート
対象	町民1500人 (満18歳以上から無作為に抽出)	公園施設利用者
方法	対象者に調査票を郵送 ⇒①調査票に記入して返送 ⇒②Webアンケート (郵送資料にQRコードを掲載)	施設利用受付時に調査票を配布 ⇒①調査票に記入してその場で回収 ⇒②Webアンケート (配布資料、掲示資料にQRコードを掲載)
期間	令和6年6月中旬 ～6月28日（金）	令和6年6月7日（金） ～6月28日（金）

(3) 設問項目

番号	設問内容
1	住んでいる地域
2	性別
3	年代
4	公園利用時の同行者
5	公園の利用頻度
6	公園の利用目的
7	公園内各施設・機能の満足度
8	公園の今後充実してほしい施設・機能
9	体育館・体育センターの利用頻度
10	体育館・体育センターの利用目的
11	体育館・体育センターのリニューアル方法
12	体育館・体育センターの今後充実してほしい施設・機能

(4) アンケート回答者数

	紙	WEB	合計
①町民 アンケート	529	136	665
②利用者 アンケート	81	48	129
合計	610	184	794

町民アンケート回収率

665人／1500人=44.3%

(5) アンケート調査結果

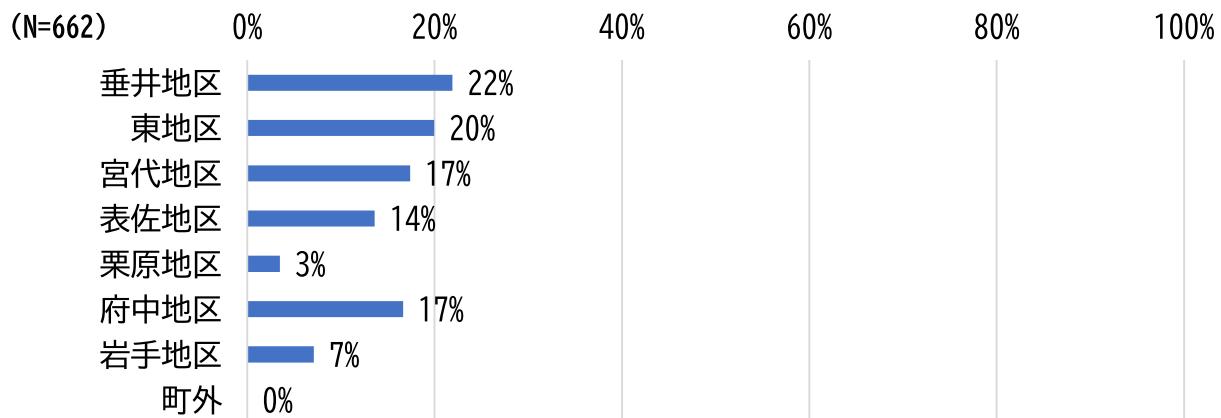
アンケート調査結果は次ページ以降を参照。集計の基本事項は以下のとおり。

【集計の基本的事項】

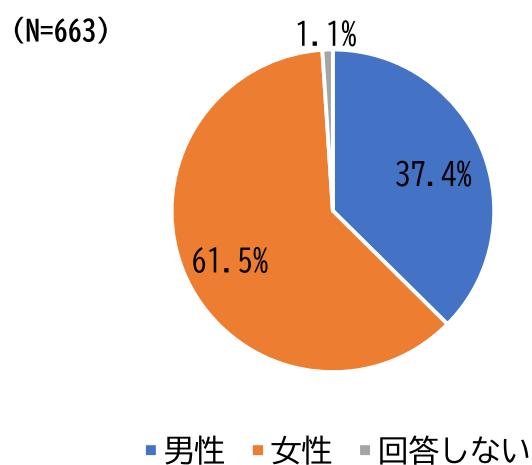
- ①比率はすべて百分率（%）で表し、小数点以下1位を四捨五入して算出しています。
従って、合計が100%を上下する場合もあります。
- ②基底となるべき実数は、“n=○○○”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。
- ③質問の終わりに（複数選択可）とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい問であり、従って各回答の比率の合計は100%を超える場合があります。
- ④無回答は除いて集計しています。

町民アンケート調査結果

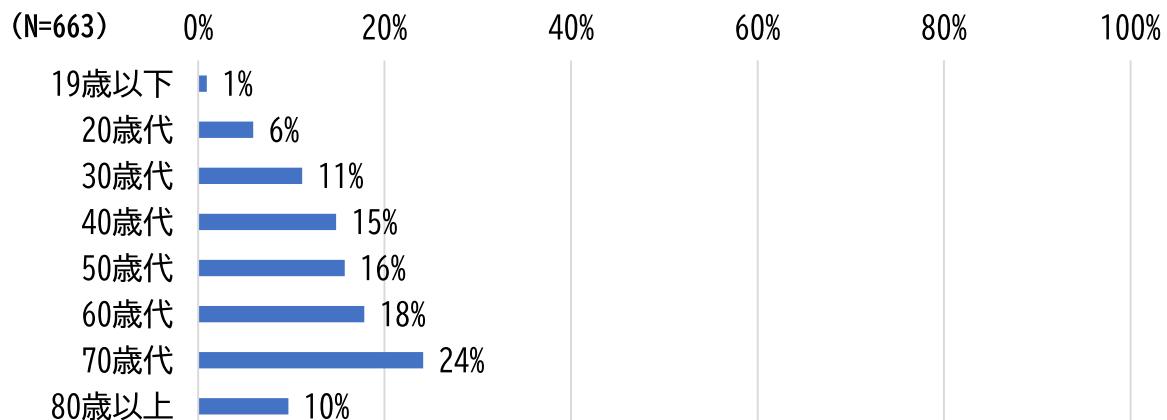
1. あなたのお住まいの地域を教えてください。 (1つ選択)



2. あなたの性別を教えてください。 (1つ選択)

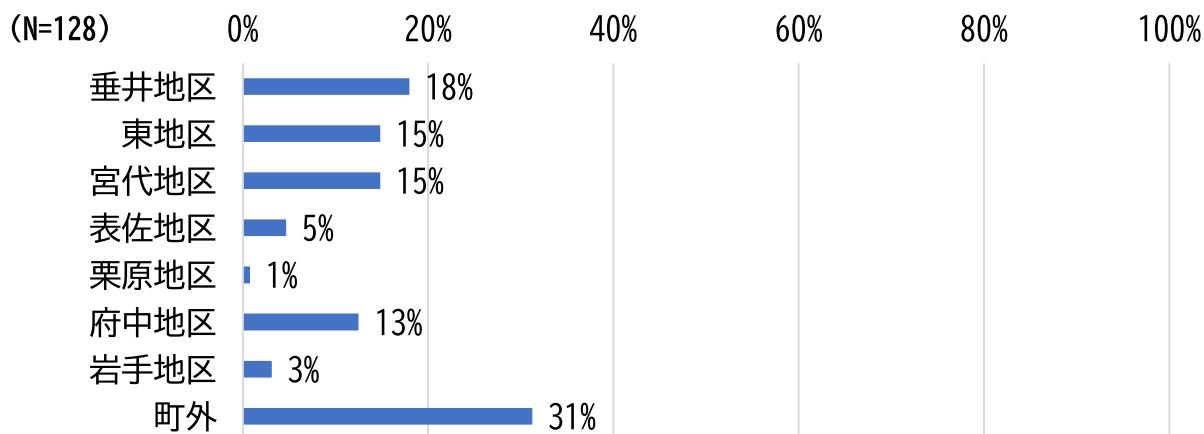


3. あなたの年代を教えてください。 (1つ選択)

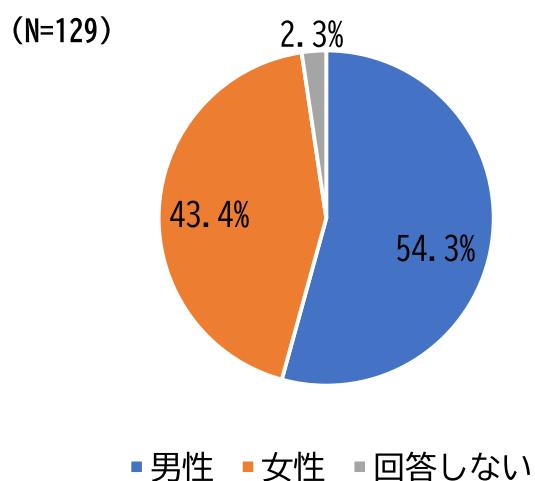


利用者アンケート調査結果

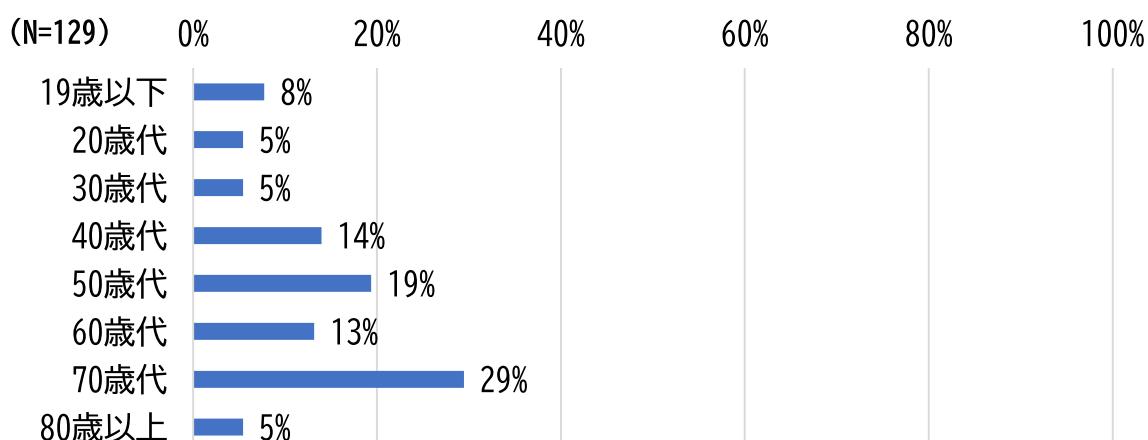
1. あなたのお住まいの地域を教えてください。 (1つ選択)



2. あなたの性別を教えてください。 (1つ選択)



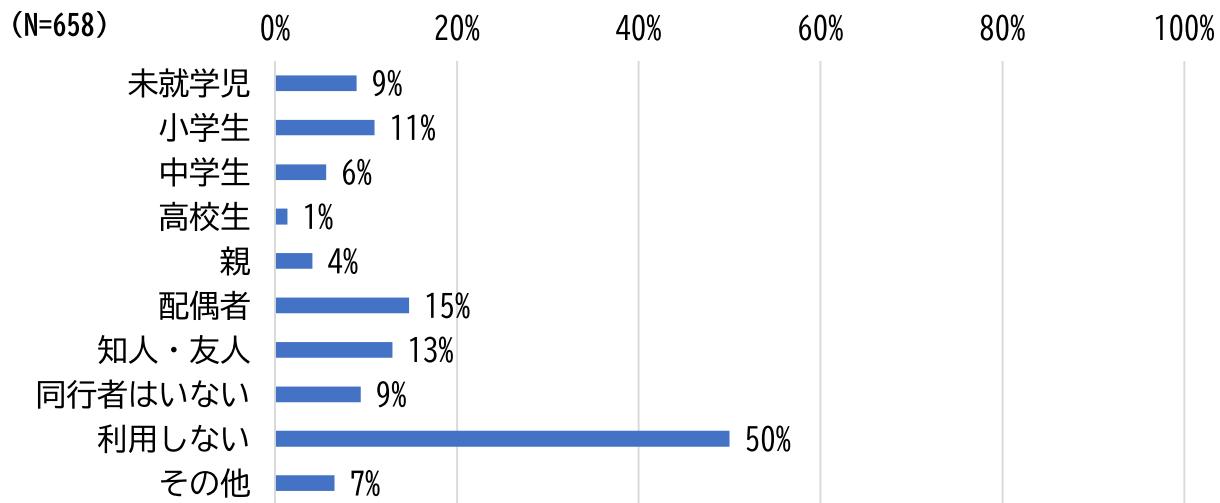
3. あなたの年代を教えてください。 (1つ選択)



町民アンケート調査結果

4. 普段、朝倉運動公園と一緒に利用している人を教えてください。（複数選択可）

「利用しない」が最も多く50%、次いで「配偶者」が15%、「知人・友人」が13%となっている。



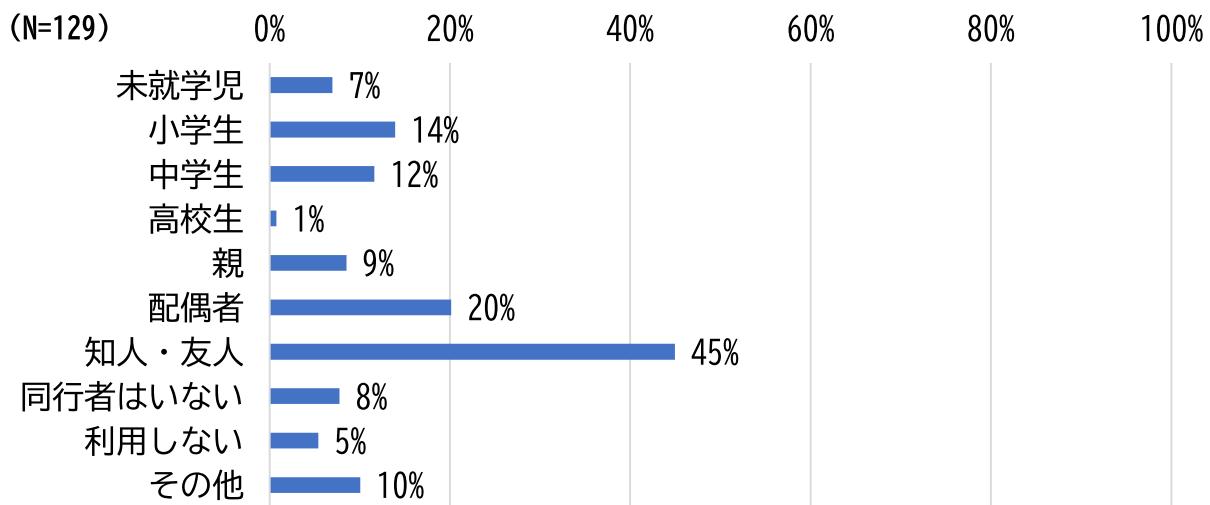
「その他 (N=43)」の主な内容

- ・家族（娘・息子・孫） (N=18)
- ・犬 (N=2)

利用者アンケート調査結果

4. 普段、朝倉運動公園と一緒に利用している人を教えてください。（複数選択可）

「知人・友人」が最も多く45%、次いで「配偶者」が20%、「小学生」が14%となっている。



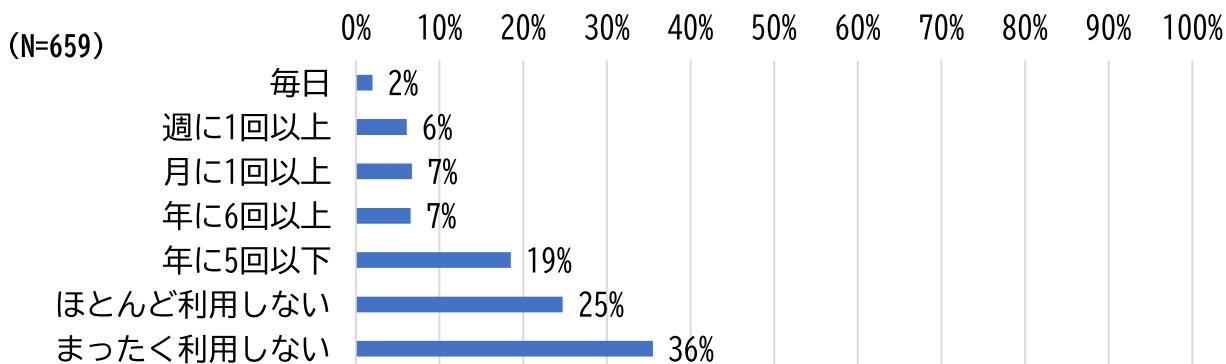
「その他 (N=13)」の主な内容

- ・家族（娘・息子・孫） (N=3)
- ・スポーツ仲間 (N=8)
- ・犬 (N=1)
- ・同僚 (N=1)

町民アンケート調査結果

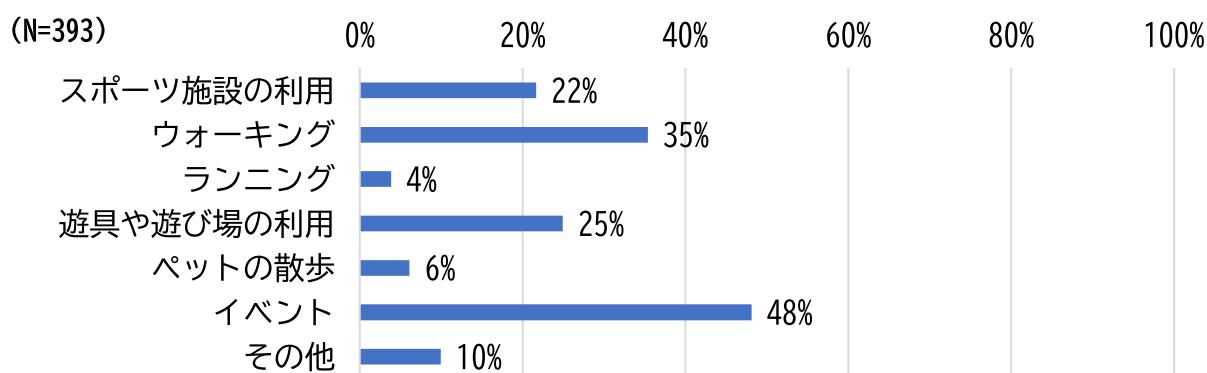
5. あなたはどのくらいの頻度で朝倉運動公園を利用していますか。 (1つ選択)

「まったく利用しない」が最も多く36%、次いで「ほとんど利用しない」が25%、「年に5回以下」が19%となっている。



6. 5で回答した利用時の、利用目的を教えてください。 (複数選択可)

「イベント」が最も多く48%、次いで「ウォーキング」が35%、「遊具や遊び場の利用」が25%となっている。



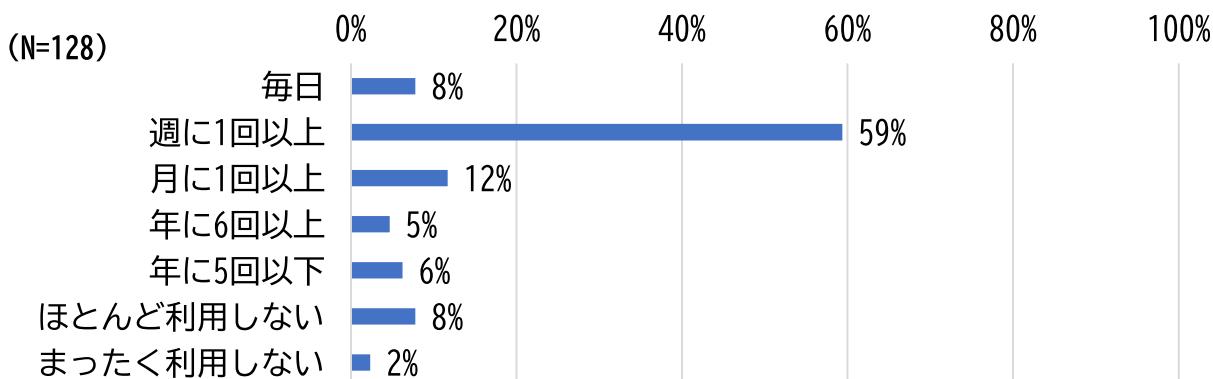
「その他(N=39)」の主な内容

- ・花見 (N=11)
- ・昆虫採集 (N=2)
- ・ピクニック (N=2)

利用者アンケート調査結果

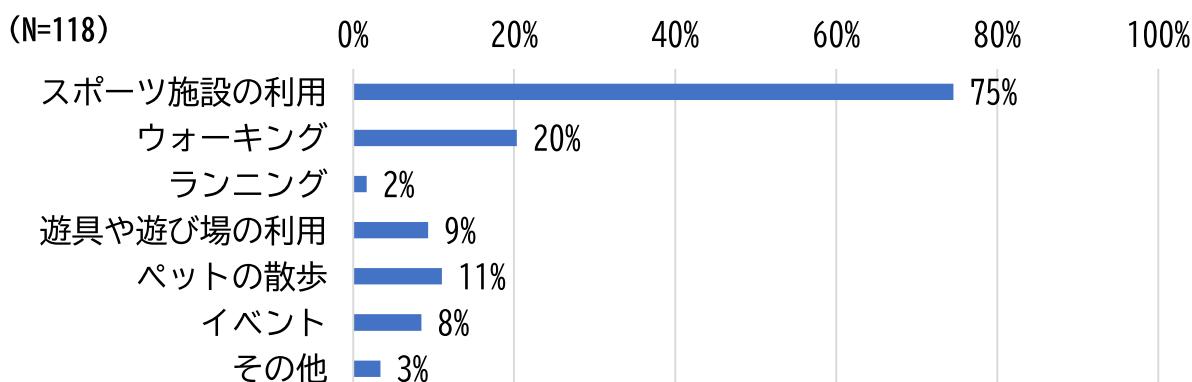
5. あなたはどのくらいの頻度で朝倉運動公園を利用していますか。 (1つ選択)

「週に1回以上」が最も多く59%、次いで「月に1回以上」が12%、「毎日」と「ほとんど利用しない」が8%となっている。



6. 5で回答した利用時の、利用目的を教えてください。 (複数選択可)

「スポーツ施設の利用」が最も多く75%、次いで「ウォーキング」が20%、「その他」が14%となっている。



「その他(N=4)」の主な内容

- ・写真撮影 (N=1)
- ・温泉スタンド (N=1)
- ・無記入 (N=2)

町民アンケート調査結果

7. 朝倉運動公園の各施設・機能の満足度を教えてください。 (①～⑯まで1つずつ選択)

満足度（加重平均点）は、「駐車場」が最も高く78点、次いで「園路・歩道」が56点、「芝生広場」が36点となっている。反対に「トイレ」が最も低く-77点、次いで「遊具」が-36点、「セミナーハウス」が-24点となっている。

【満足度の高い順】

順位	項目	とても不満	少し不満	どちらでもない	まあまあ満足	とても満足	わからない	満足度 (加重平均点)
		-1.0点	-0.5点	0.0点	0.5点	1.0点	-	
1	⑯駐車場 (n=401)	12	44	120	142	41	42	78点
		-12.0点	-22.0点	0.0点	71.0点	41.0点	-	
2	⑰園路・歩道 (n=408)	18	44	130	139	26	51	56点
		-18.0点	-22.0点	0.0点	69.5点	26.0点	-	
3	⑩芝生広場 (n=405)	25	50	87	133	19	91	36点
		-25.0点	-25.0点	0.0点	66.5点	19.0点	-	
4	⑫自由広場 (n=403)	18	32	111	100	17	125	33点
		-18.0点	-16.0点	0.0点	50.0点	17.0点	-	
5	⑪野球場 (n=397)	6	15	90	61	15	210	32点
		-6.0点	-7.5点	0.0点	30.5点	15.0点	-	
6	⑤集いの広場・わいわい広場 (n=396)	16	30	115	95	14	126	31点
		-16.0点	-15.0点	0.0点	47.5点	14.0点	-	
7	⑨多目的グラウンド (n=395)	13	30	106	81	9	156	22点
		-13.0点	-15.0点	0.0点	40.5点	9.0点	-	
8	⑥スポーツグラウンド (n=393)	10	18	102	61	7	195	19点
		-10.0点	-9.0点	0.0点	30.5点	7.0点	-	
9	⑦第2テニスコート（オムニ） (n=394)	7	5	84	37	7	254	16点
		-7.0点	-2.5点	0.0点	18.5点	7.0点	-	
9	⑧第3テニスコート（オムニ） (n=395)	7	5	84	35	8	256	16点
		-7.0点	-2.5点	0.0点	17.5点	8.0点	-	
11	③第1テニスコート（クレー） (n=389)	11	11	84	23	6	254	1点
		-11.0点	-5.5点	0.0点	11.5点	6.0点	-	
11	①体育館 (n=403)	30	33	113	67	12	148	-1点
		-30.0点	-16.5点	0.0点	33.5点	12.0点	-	
13	②体育センター (n=396)	19	22	105	32	6	212	-8点
		-19.0点	-11.0点	0.0点	16.0点	6.0点	-	
14	④小遊園地 (n=395)	23	48	84	58	10	172	-8点
		-23.0点	-24.0点	0.0点	29.0点	10.0点	-	
15	⑬セミナーハウス (n=390)	25	20	81	19	2	243	-24点
		-25.0点	-10.0点	0.0点	9.5点	2.0点	-	
16	⑭遊具 (n=392)	50	57	79	66	10	130	-36点
		-50.0点	-28.5点	0.0点	33.0点	10.0点	-	
17	⑯トイレ (n=405)	72	95	92	71	7	68	-77点
		-72.0点	-47.5点	0.0点	35.5点	7.0点	-	

※上段は回答者数、下段は加重平均点を示す。

※加重平均点は、とても不満(-1点)、少し不満(-0.5点)、どちらでもない(0点)、まあまあ満足(0.5点)、とても満足(1点)の重み付けを行い、平均点を算出した。（「わからない」や「無回答」は考慮しない。）

利用者アンケート調査結果

7. 朝倉運動公園の各施設・機能の満足度を教えてください。 (①～⑯まで1つずつ選択)

満足度（加重平均点）は、「駐車場」が最も高く46点、次いで「園路・歩道」が25点、「芝生広場」が21点となっている。反対に「トイレ」が最も低く-18点、次いで「遊具」が-1点、「第1テニスコート（クレー）」が1点となっている。

【満足度の高い順】

順位	項目	とても不満 -1.0点	少し不満 -0.5点	どちらでもない 0.0点	まあまあ満足 0.5点	とても満足 1.0点	わからない —	満足度 (加重平均点)
1	⑯駐車場 (n=107)	1 -1.0点	6 -3.0点	20 0.0点	42 21.0点	29 29.0点	9 —	46点
2	⑰園路・歩道 (n=103)	2 (-2点)	5 (-3点)	30 (0点)	35 (18点)	12 (12点)	19 —	25点
3	⑩芝生広場 (n=101)	5 -5.0点	8 -4.0点	13 0.0点	25 12.5点	17 17.0点	33 —	21点
4	⑪野球場 (n=98)	1 -1.0点	2 -1.0点	17 0.0点	17 8.5点	10 10.0点	51 —	17点
5	⑤集いの広場・わいわい広場 (n=98)	4 -4.0点	5 -2.5点	20 0.0点	19 9.5点	13 13.0点	37 —	16点
5	⑫自由広場 (n=103)	3 -3.0点	9 -4.5点	21 0.0点	17 8.5点	15 15.0点	38 —	16点
7	⑥スポーツグラウンド (n=97)	2 -2.0点	1 -0.5点	18 0.0点	16 8.0点	8 8.0点	52 —	14点
7	⑧第3テニスコート（オムニ） (n=102)	0 0.0点	11 -5.5点	13 0.0点	19 9.5点	10 10.0点	49 —	14点
9	①体育館 (n=122)	15 -15.0点	21 -10.5点	12 0.0点	34 17.0点	20 20.0点	20 —	12点
9	⑦第2テニスコート（オムニ） (n=101)	1 -1.0点	10 -5.0点	12 0.0点	20 10.0点	8 8.0点	50 —	12点
11	④小遊園地 (n=99)	5 -5.0点	9 -4.5点	17 0.0点	18 9.0点	8 8.0点	42 —	8点
12	②体育センター (n=100)	7 -7.0点	12 -6.0点	18 0.0点	16 8.0点	10 10.0点	37 —	5点
12	⑨多目的グラウンド (n=100)	8 -8.0点	6 -3.0点	15 0.0点	20 10.0点	6 6.0点	45 (-)	5点
14	⑬セミナーハウス (n=44)	4 -4.0点	9 -4.5点	16 0.0点	9 4.5点	6 6.0点	— —	2点
15	③第1テニスコート（クレー） (n=96)	7 -7.0点	6 -3.0点	14 0.0点	10 5.0点	6 6.0点	53 —	1点
16	⑭遊具 (n=100)	11 -11.0点	9 -4.5点	17 0.0点	13 6.5点	8 8.0点	42 —	-1点
17	⑯トイレ (n=114)	24 -24.0点	27 -13.5点	24 0.0点	23 11.5点	8 8.0点	8 —	-18点

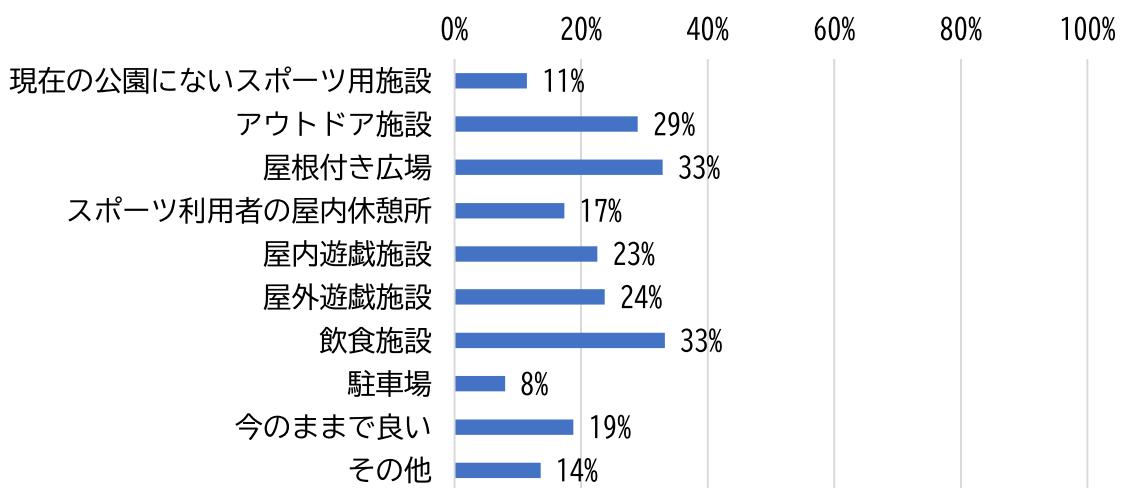
※上段は回答者数、下段は加重平均点を示す。

※加重平均点は、とても不満(-1点)、少し不満(-0.5点)、どちらでもない(0点)、まあまあ満足(0.5点)、とても満足(1点)の重み付けを行い、平均点を算出した。（「わからない」や「無回答」は考慮しない。）

8. 朝倉運動公園において、どのような施設・機能を充実してほしいですか。（複数選択可）

「屋根付き広場」と「飲食施設」が最も多く33%、次いで「アウトドア施設」が29%、屋外遊戯施設が24%となっている。

(N=611)



「現在の公園にないスポーツ用施設 (N=70)」の主な具体的施設名

- ・プール (N=14)
- ・スポーツジム (N=5)
- ・スケートボード場 (N=5)
- ・バスケットコート (N=4)
- ・サッカーコート (N=3)
- ・ドッグラン (N=2)
- ・キャンプ場 (N=2)
- ・アスレチック (N=2)
- ・ランニングコース (N=1)

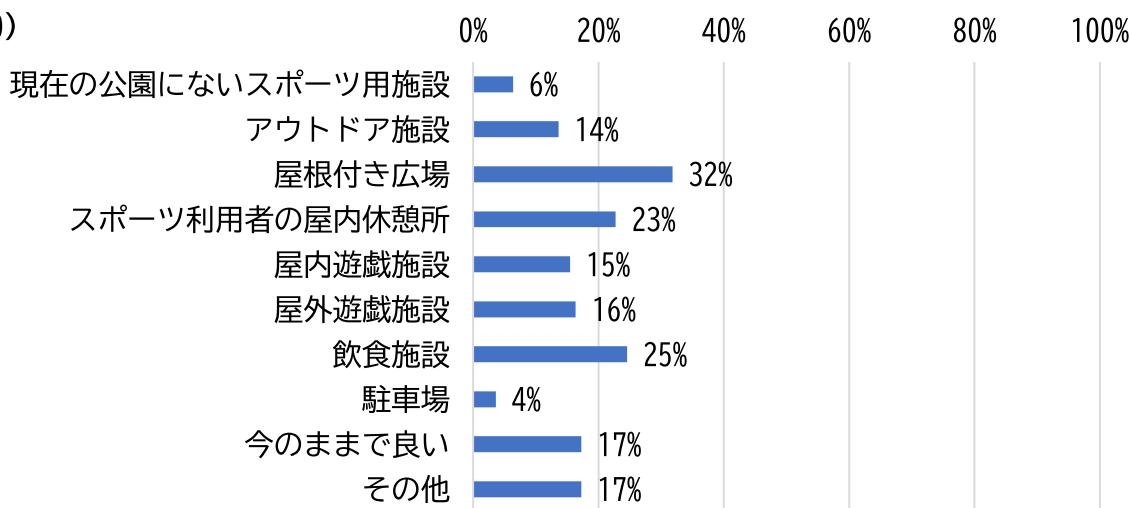
「その他 (N=83)」の主な具体的施設名

- ・プール (N=11)
- ・トイレ (N=8)
- ・キャンプ場 (N=3)
- ・ウォーキングコース (N=3)
- ・体育館 (N=3)
- ・スポーツジム (N=3)
- ・遊具 (N=2)
- ・花壇 (N=2)
- ・避難用施設 (N=2)
- ・アスレチック (N=2)
- ・フットサル場 (N=1)
- ・ベンチ (N=1)
- ・ドッグラン (N=1)

8. 朝倉運動公園において、どのような施設・機能を充実してほしいですか。（複数選択可）

「屋根付き広場」が最も多く32%、次いで「飲食施設」が25%、「スポーツ利用者の屋内休憩所」が23%となっている。

(N=110)



「現在の公園にないスポーツ用施設（N=7）」の主な具体的施設名

- ・アリーナ (N=2)
- ・無記入 (N=5)

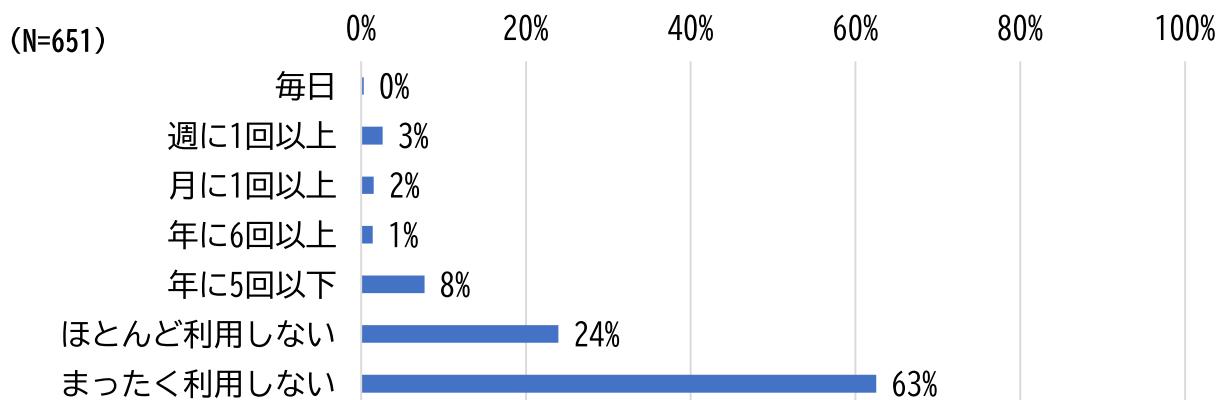
「その他（N=19）」の主な具体的施設名

- ・スポーツジム (N=4)
- ・体育館 (N=2)
- ・プール (N=1)
- ・トイレ (N=1)
- ・遊具 (N=1)
- ・花壇 (N=1)
- ・フットサル場 (N=1)
- ・ベンチ (N=1)
- ・ドッグラン (N=1)
- ・ゴミ箱 (N=1)
- ・テニス以外の壁当て (N=1)
- ・多目的グラウンドを芝生化 (N=1)

町民アンケート調査結果

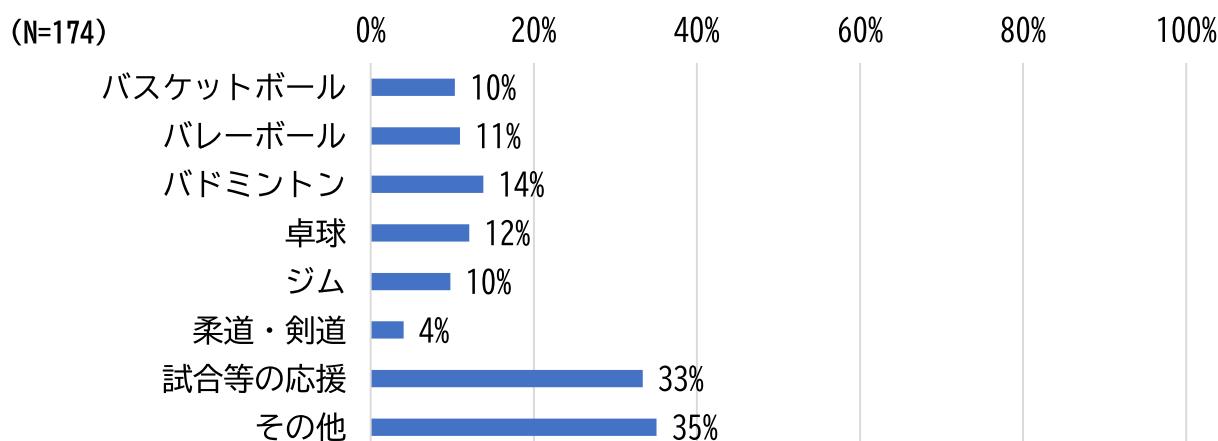
9. あなたはどのくらいの頻度で体育館・体育センターを利用していますか。 (1つ選択)

「まったく利用しない」が最も多く63%、次いで「ほとんど利用しない」が24%、「年に5回以下」が8%となっている。



10. 9で回答した利用時の、利用目的を教えてください。 (複数選択可)

「その他」が最も多く35%、次いで「試合等の応援」が33%、「バドミントン」が14%となっている。



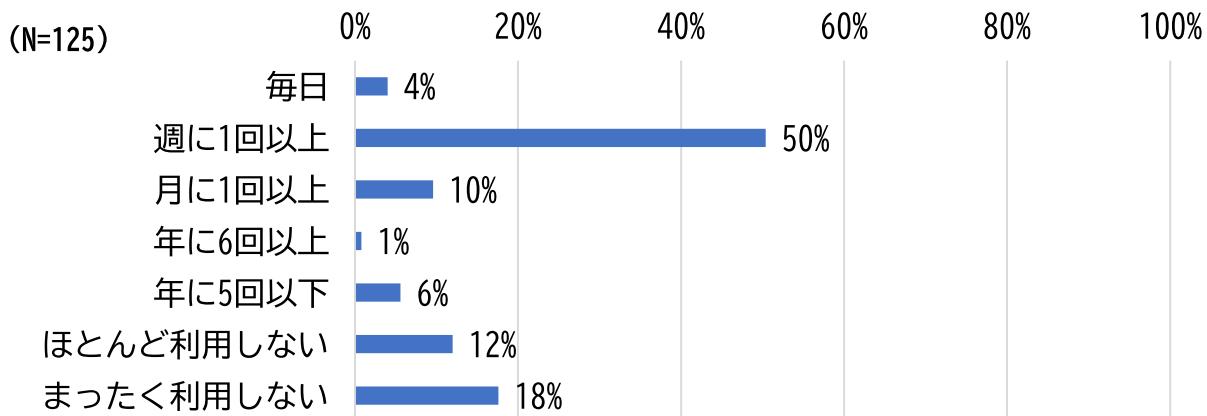
「その他 (N=61)」の主な内容

- ・イベント (N=11)
- ・運動教室 (レッスン・垂井等) (N=9)
- ・ウォーキング (N=5)
- ・テニス (ソフト・ショート・バウンドテニスを含む) (N=4)
- ・軽スポーツ (モルック・ペタンク) (N=4)
- ・スポーツ大会 (N=2)
- ・フライングディスク (N=1)
- ・テコンドー (N=1)
- ・グラウンドゴルフ (N=1)
- ・無記入 (N=14)

利用者アンケート調査結果

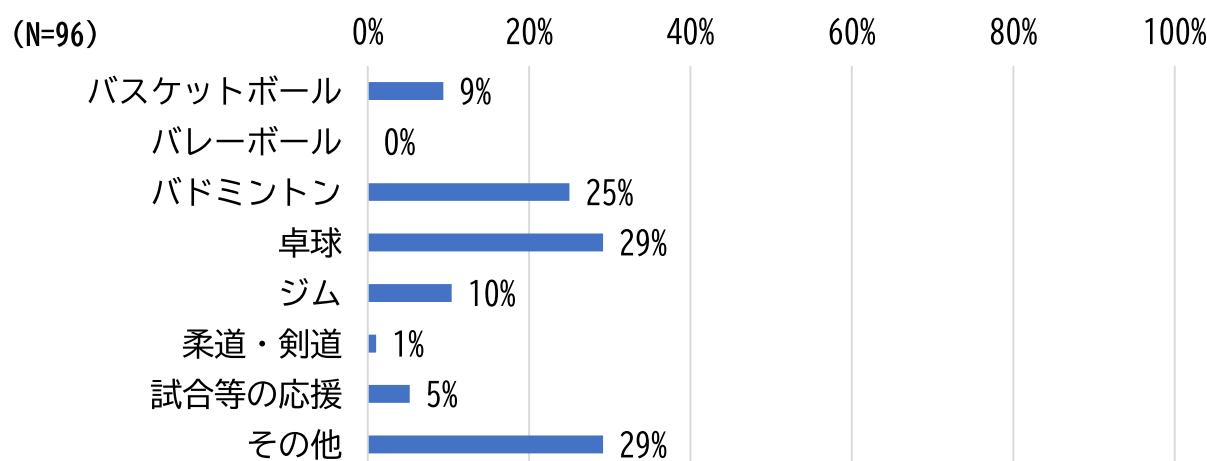
9. あなたはどのくらいの頻度で体育館・体育センターを利用していますか。 (1つ選択)

「週に1回以上」が最も多く50%、次いで「まったく利用しない」が18%、「ほとんど利用しない」が12%となっている。



10. 9で回答した利用時の、利用目的を教えてください。 (複数選択可)

「その他」と「卓球」が最も多く29%、次いで「バドミントン」が25%、「ジム」が10%となっている。



「その他 (N=28)」の主な内容

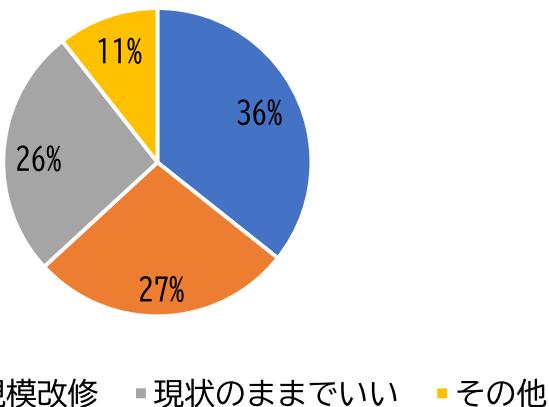
- ・テニス (ソフト・ショート・バウンドテニスを含む) (N=22)
- ・イベント (N=1)
- ・屋外利用時の休憩 (N=1)
- ・現在では利用無し (N=1)
- ・無記入 (N=3)

町民アンケート調査結果

11. 体育館・体育センターを、どのようにリニューアルすべきだと思いますか。（1つ選択）

「建替え」が最も多く36%、次いで「大規模改修」が27%、「現状のままでいい」が26%となっている。

(N=605)



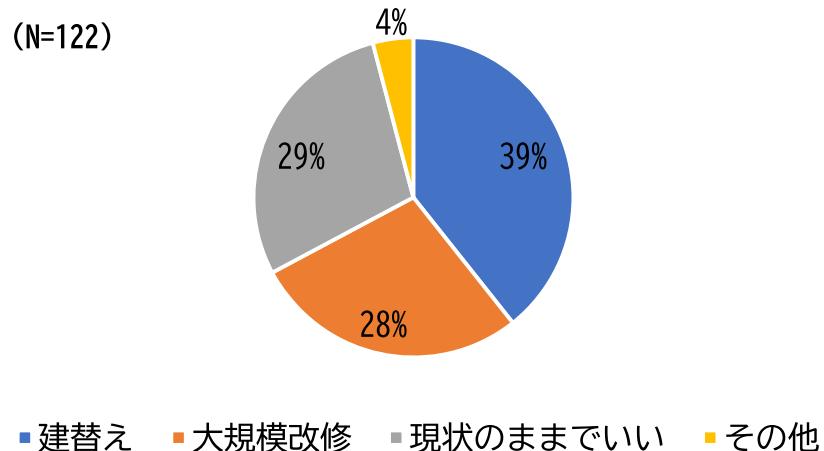
「その他（N=65）」の主な内容

- ・撤去・廃止 (N=14)
- ・分からぬ (N=16)
- ・他の施設に転換 (N=9)
- ・災害時にも利用可能な施設の併設 (N=1)
- ・無記入 (N=9)

利用者アンケート調査結果

11. 体育館・体育センターを、どのようにリニューアルすべきだと思いますか。（1つ選択）

「建替え」が最も多く39%、次いで「現状のままでいい」が29%、「大規模改修」が28%となっている。



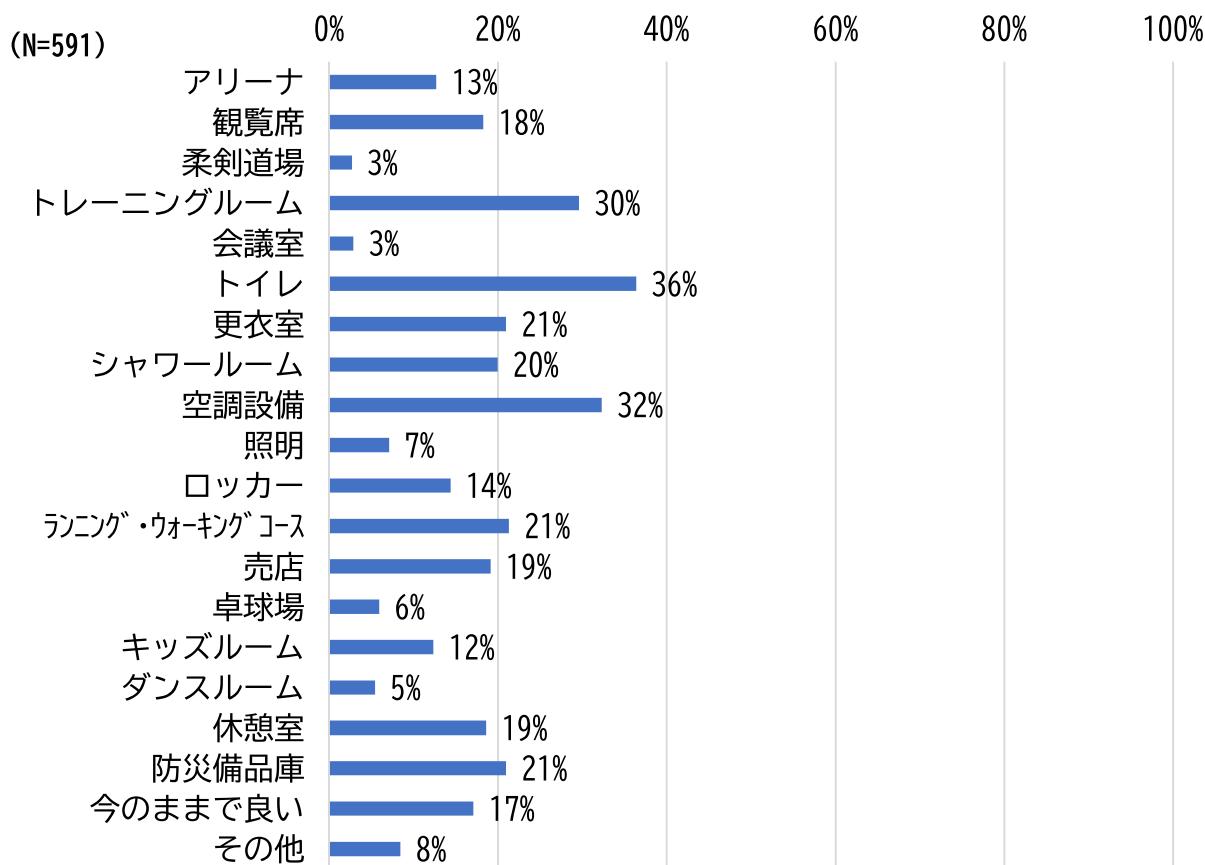
「その他 (N=5)」の主な内容

- ・撤去・廃止 (N=1)
- ・照明のLED化 (N=1)
- ・無記入 (N=1)

町民アンケート調査結果

12. 体育館・体育センターにおいて、どのような機能を充実してほしいですか。（複数選択可）

「トイレ」が最も多く36%、次いで「空調設備」が32%、「トレーニングルーム」が30%となっている。



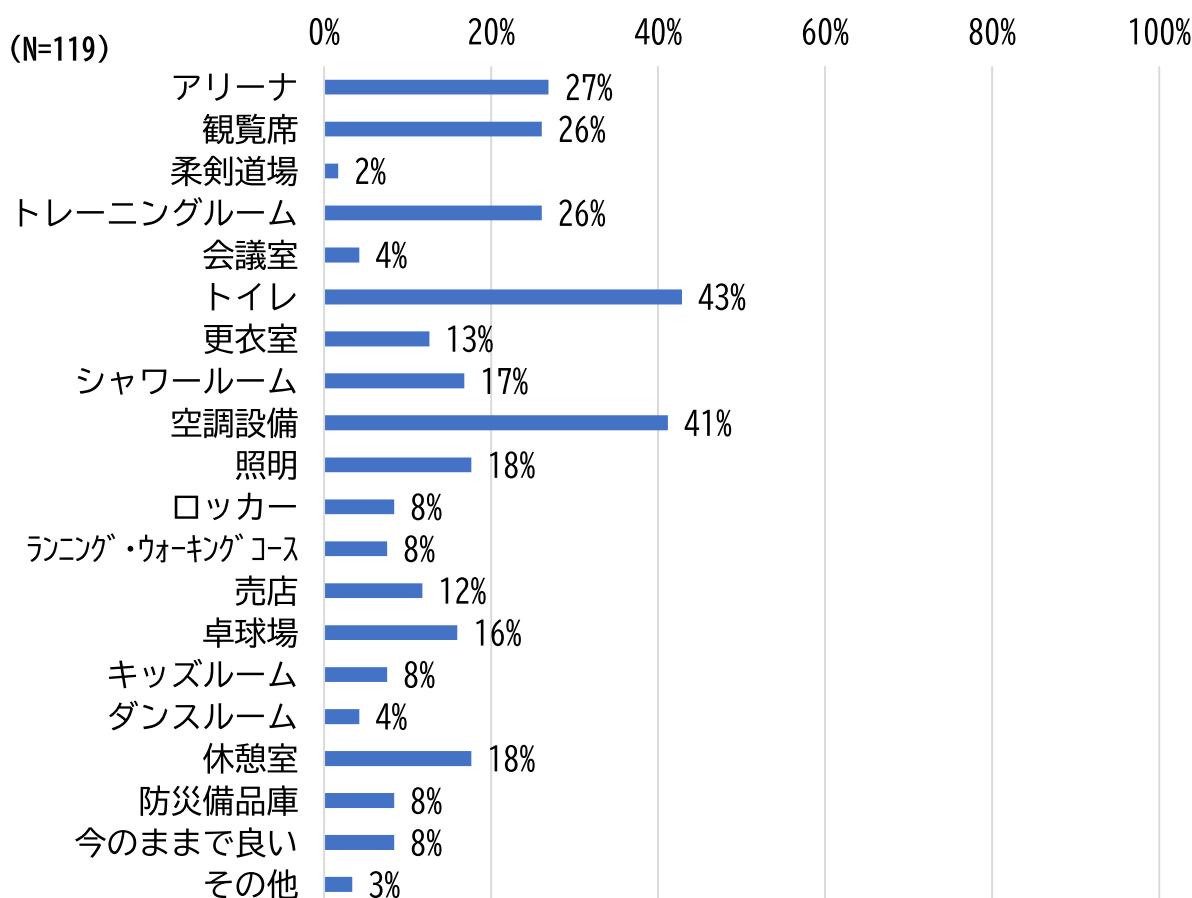
「その他 (N=50)」の主な内容

- ・分からぬ (N=16)
- ・撤去・廃止 (N=5)
- ・プール (N=2)
- ・避難所 (N=2)
- ・広域避難所・災害用備品の充実 (N=2)
- ・授乳室 (N=1)
- ・弓道場 (N=1)
- ・フットサルコート (N=1)
- ・サウナ (N=1)
- ・キャンプ場 (N=1)
- ・老人用トレーニングルーム (N=1)
- ・個室の会議室 (N=1)
- ・コンサート会場 (N=1)
- ・野球の練習可の室内場所 (N=1)
- ・障害者や高齢者が使いやすい設備 (N=1)
- ・体育館大きくしてほしい (N=1)
- ・無記入 (N=8)

利用者アンケート調査結果

12. 体育館・体育センターにおいて、どのような機能を充実してほしいですか。（複数選択可）

「トイレ」が最も多く43%、次いで「空調設備」が41%、「アリーナ」が27%となっている。



「その他 (N=4)」の主な内容

- ・床の張り替え (N=1)
- ・握力計の設置 (N=1)
- ・壁の色変える (N=1)
- ・虫が入らない (N=1)

○自由意見・原文(抜粋)

NO	【Q13】自由意見の内容
体育館・体育センターについての意見	
1	体育館に観覧席を設けてください。
2	体育館は照明・冷房の施設が悪いので検討してほしい。
3	現在の体育館を建替え、多目的利用できる様にし、多くの人が集まる場所とする。
4	お金を出して建設なら安全な場所で災害が多くなってきているので、町民の避難出来る所も考えて体育館を建設してもらいたいです。朝倉運動公園は体育館・体育センターを取り壊して駐車場にして、安全な⑯駐車場に建替えしたら良いと思います。頑張ってください。応援しています。
5	体育館、体育センターは、前に行った時にはすでに改修が必要だと思いました。大改修よりも建替えの方が良いと思います。
多目的グランドについての意見	
6	多目的グランドのグランドコンディションが悪いので、芝生化して、サッカー専用にしてほしい。土の中に大きい石があったり、雨降った後のはけが悪い、動物の糞があるなど、整備ができていない。
7	多目的グランドについて、西風が強い日は近隣の住宅地に土ぼこりが酷く対応を検討して欲しい。
芝生広場についての意見	
8	芝生広場の中心に噴水をつくり、水遊びができれば子供達も喜ぶのではと思います。(町民プールも廃止なので)
遊具についての意見	
9	公園の遊具を増やしてほしい。 未満児でも遊べるようなキッズルームみたいな雨の日でも行ける屋内の遊び場がほしい。
10	子どもが遊びやすい環境の、設備(授乳室、おむつ替え等)、子連れが利用したくなる機能。子どもが遊びやすい遊具も親切するなど、乳児向け～幼児まで幅広く！
11	自由に遊べる広場や遊具を充実させてほしい。夏には水遊びができるようなところなど、子連れファミリーが集まりやすい他市町村の公園を参考に行きたくなる公園を作ってほしい。
駐車場についての意見	
12	障害者用専用駐車場とトイレを特別に作ってほしい。多い方が良い。
トイレについての意見	
13	トイレが暗くてこわいです。
園路・歩道についての意見	
14	夜でもウォーキングできるように明るくしてほしい。
プールについての意見	
15	子供の頃はよく利用していた朝倉公園ですが、残念ながら大人になって忙しくなり利用したことはありません。今回アンケートをいただき町民プールが配置されていたことに少しひっくりしました。子どものころ夏休みなどには必ず利用していた町民プールが廃止されていたということには少し残念です。施設の老朽化の面ではあったり安全管理の問題なのであったりして廃止になったのでしょうかけども、町民が気軽に使える町民プールの復活を望みます。
その他の意見	
16	芝生公園は鹿の糞が大量に落ちているため、子供を遊ばせたくない。
17	障害のある子どもや大人が気軽に参加できるスペースがあると、のびのび体を動かせていいなと思う。
18	大規模な地震等に備え、防災備品を充分に保管して欲しい！
19	災害のことも考えた施設にしてほしい。
20	防災の拠点として整備する。

体育館・体育センターの整備の方向性について

1. 上位関連計画の位置づけ（垂井町公共施設等総合管理計画／垂井町公共施設アクションプラン）

- ①：公の施設として必要性が高いと評価（評点5及び4）
 - ②：再整備方針は、配置・規模を機能保全する。耐用年数到達後建替更新
 - ③：広域避難所に指定（多目的広場）されているが体育館、体育センターは耐震基準を満たしていない

—概要—

施設名	建設年度	主体構造	延床面積	設定耐用年限	耐用年限到達年度	備考
体育館	1979	RC	1,473m ²	60年	2039	耐震性能なし
体育センター	1979	RC	995m ²	60年	2039	耐震性能なし

—必要性評価—

垂井町公共施設アクションプランでは、公の施設の必要性評価において体育館及び体育センターは評点5及び4で必要性が高い施設として評価されている。

—再編区分—

再編方針区分では、「タイプA」に分類され、配置・規模を機能保全する方針となっている。耐用年数到達までは、長寿命化(耐震化)で対応し、耐用年数到達後は、建替更新。

—現状・課題・取組み方針—

広域避難所に指定されているが、体育館及び体育センターは、耐震基準を満たしていない。取り組み方針として耐震化工事を実施する旨が記載されている。



体育館及び体育センターの区域は、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）に指定

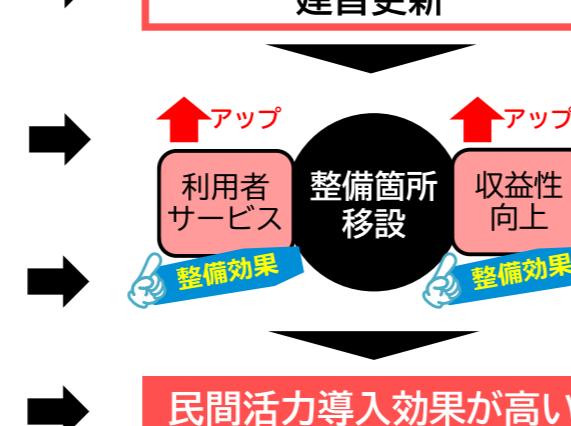
2. サウンディング型市場調査結果

- ①: **多様な利用者サービスの観点**で体育館・体育センターの建替更新を期待。
 - ②: 運営者として**収益性の観点**からも建替更新の必要性を示唆。
 - ③: 整備箇所は**土砂災害警戒区域（イエローゾーン）**を回避した箇所への移設が条件。

運営実績を有する企業のコメント

- | | |
|---|--|
|  | ◆防災拠点として活用可能な体育館への建替が得策。 |
|  | ◆建替すべき。延命措置は得策でない。
◆屋根付きの練習場として活用することで競技利用者の利便性を増進。 |
|  | ◆体育館は収益性を期待できる施設であり、建替または改修が必要。 |
|  | ◆雨天時も利用可能な体育館の機能拡張があるとよい。 |

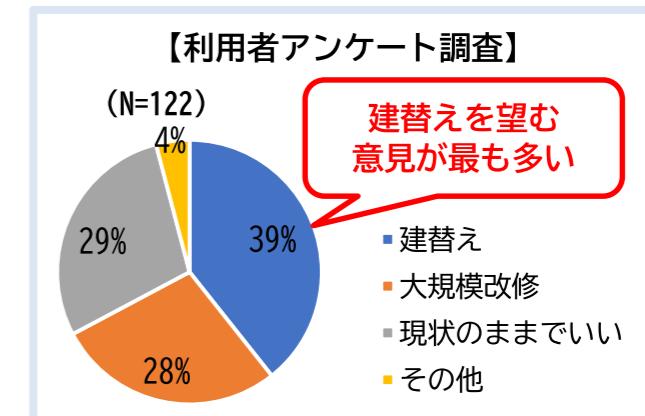
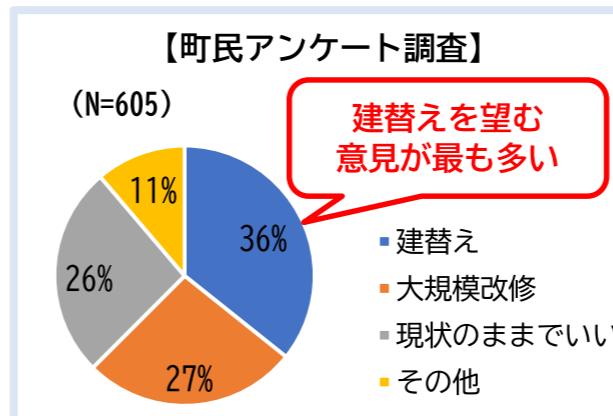
体育館・体育センター 建替更新



3. 朝倉運動公園再整備に係るアンケート調査結果

- ①：町民・利用者の意見として、改修よりも建替えを望む意見が多い
 - ②：町民・利用者の意見を踏まえた、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）外への移設と施設のグレードアップの対応を行うため、「建替え」が必要である

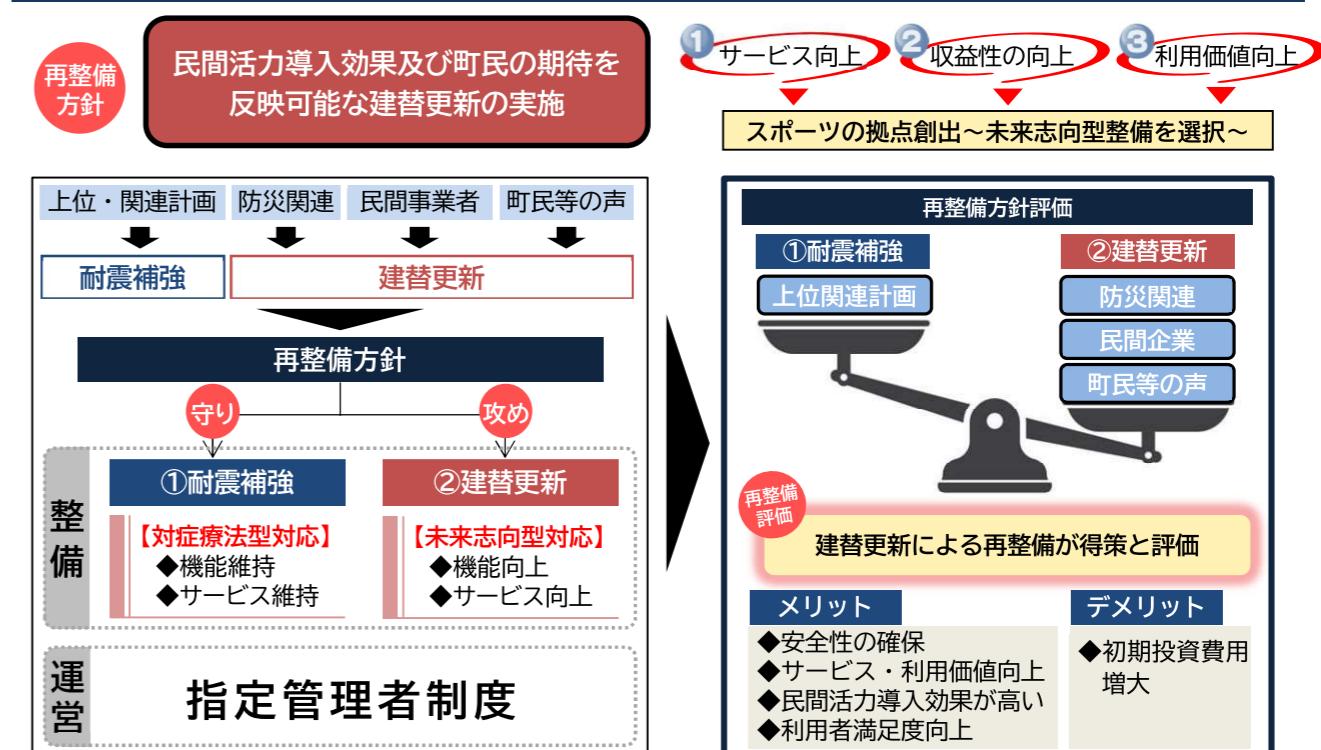
—令和6年度 アンケート調査結果—



◆自由意見（拔粹）

- ・ 体育館、体育センターは、前に行った時には、すでに改修が必要だと思いました。大改修よりも建替えの方が良いと思います。
 - ・ 体育館が老朽化しています。利用中に天井が落ちてくる可能性あるので、早期に対応し、スポーツのまち、垂井町にふさわしい施設にして欲しい。

4. 再整備方針（案）の整理



朝倉運動公園の再整備にあたっての基本理念、基本コンセプト、整備方針について

1. 基本理念（公園の目指す姿）

わくわく を生み出しつづける公園

– Creativity for Sustainability –

(創造性) (持続可能性)

「垂井町第6次総合計画(2018年度～2027年度)」において、本町は、持続可能で活力ある町であり続けられるよう、「人口減少問題」に挑戦し、自らの手で町の未来を切り開く。そのため、本町に関わるすべての人々が助け合いやさしさの心をもって躍動し、活気にあふれた町にしていくことを「垂井町の将来像」の中で掲げています。

持続可能で活力ある町であり続けるためには、まちづくりの重要な基盤である公園が、「持続可能な公園」であることが求められます。基本構想における「持続可能性な公園」とは、公園がわくわくを生み出す場となり、人もお金も湧き、人と経済が循環するような公園と定義しました。上記を踏まえ、朝倉運動公園がわくわくを創り出し、人もお金も創り出す公園を目指すものとして基本理念を設定しました。

2. 基本コンセプト

① 人生の わくわく が生まれる公園

- ・高齢化や生活の多様化により、仲間づくりや健康づくりの一環として、生涯学習や生涯スポーツのニーズは高まっています。生涯を通じて健康で活力ある暮らしができるよう、生涯スポーツ環境の充実を図ります。
- ・垂井町は「スポーツの町」宣言をしている町です。「町民一人1スポーツの町の実現」を基本目標に、町民一人一人が日常生活の中で、自主的・継続的にスポーツに親しみ、明るく豊かな生活を営む姿を目指しています。運動競技及びレクリエーションなど、身体を動かすことを広く「スポーツ活動」として捉え、この「スポーツ活動」を通して、仲間づくりや健康づくりを行うことで、町民が健康でわくわくする人生を送れることを目指します。

② みんなの わくわく が集まる公園

- ・住民ニーズを反映した満足度の高い施設の整備を行うことで、子どもから高齢者まで、みんなが自然と集う、にぎわいある公園を目指します。
- ・イベント活動が活発に行える施設を整備し、町内外から多くの人がわくわくしながら集まることで、垂井町における関係人口の増加を目指します。

③ わくわく を支えつづける公園

- ・誰もが安全・安心で、快適に過ごせる心地よい空間の整備を推進します。
- ・土砂災害警戒区域外に指定避難所・指定緊急避難所を整備し、防災機能の充実を図ります。
- ・官民連携手法を活用し、持続可能なパークマネジメントを行うことで、将来にわたって、みんなのわくわくを支えつづけます。

3. 整備方針

①公園全体

- ・スポーツ施設が充実した運動公園の再整備を推進します。
- ・豊かな自然環境を活用した空間の整備を推進します。
- ・誰もが安全・安心で、快適に過ごせるインクルーシブな空間の整備を推進します。
- ・住民・利用者ニーズを反映した満足度の高い施設の整備を推進します。

②スポーツ施設

- ・町民体育館・体育センターは、公園内の土砂災害警戒区域外での建替えを基本とします。セミナーハウスが持つ集会機能等を集約し、多目的施設とすることで利便性・安全性の向上を図ります。
- ・多目的グラウンドは、住民・利用者のニーズに応じて利便性の高い機能を追加します。
- ・第1テニスコートは稼働率や満足度が低いため、新たな機能への転換を検討します。
- ・第2テニスコート、第3テニスコート、野球場、スポーツグラウンドは、現在の機能を維持しつつ、利便性の向上を図ります。
- ・町民プール跡地は、住民・利用者のニーズに応じた新たな機能への転換を行います。
- ・今後の各種スポーツ人口の動態を注視し、社会情勢や財政状況等の変化に応じて、スポーツ施設の整備方針の見直しを柔軟に行います。

③広場

- ・再整備における公園全体の配置等を踏まえ、必要に応じて機能集約を検討します。
- ・魅力の高い遊具や全天候型施設などの住民・利用者ニーズの高い機能を追加します。
- ・廃止した町民プールの代替施設として、水景施設（水遊び場）の整備を検討します。

④ トイレ・園路

- ・綺麗で誰もが使いやすいトイレの整備を行い、快適性の向上を図ります。
- ・誰もが歩きやすく、目的地までスムーズにたどり着ける園路の整備を行い、利便性の向上を図ります。

⑤ 駐車場

- ・公園全体の施設配置に合わせ、誰もが使いやすい駐車場の整備を行い、利便性の向上を図ります。

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)における施設の整備方針について

土砂災害防止法(土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律)では、土砂災害から国民の生命及び身体を保護するため、土砂災害が発生するおそれがある土地の区域を明らかにするなどして、土砂災害の防止のための対策の推進を図っています。

【区域種類】

種類	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)	土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
内容	土砂災害のおそれがある区域	土砂災害のおそれがある区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域
指定基準	その流水が山麓における扇状の地形の地域に流入する地点より上流の部分の勾配が急な河川のうち、当該地点より下流の土地の勾配が2度以上の区域	土砂災害のおそれがある区域のうち、土石流により建築物に作用すると想定される力が、「通常の建築物の耐力」を上回る土地の区域
対応	<ul style="list-style-type: none">市町村地域防災計画への記載警戒避難体制の整備災害ハザードマップによる周知の徹底宅地建物取引における措置	<ul style="list-style-type: none">特定開発行為に対する許可制建築物の構造の規制建築物の移転等の勧告及び支援措置宅地建物取引における措置

イエローゾーンはその区域の地形要因により指定されるため、土砂の流出量を抑える砂防堰堤の設置などでは指定解除されず、地形的条件が改変しない限り、指定解除されません。

また、その区域が持つ地形の特性を表しているものであるため、土砂災害のおそれがある区域ではありますが、建築物に損壊が生じるおそれのあるレッドゾーンとは違い、建築の制限等はありません。

しかしながら、町が警戒避難体制を整備するにあたり、町民の生活を守る避難所がイエローゾーン内に存在することは適当ではないと考えるため、現存する「町民体育館・体育センター」のイエローゾーン内での整備は行わないこととします。

なお、避難所ではない屋根付き広場などの公園施設については、利用者の利便性や安全性、コストなどの総合的な観点から判断を行った上で、イエローゾーン内でも整備を行っていくものとします。

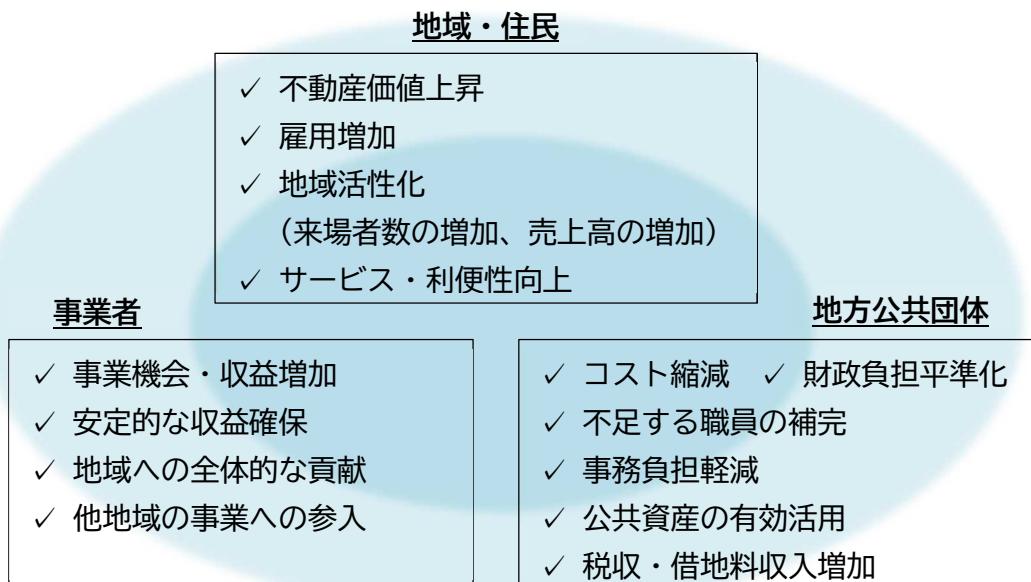


官民連携方針について

1. 官民連携（PPP）とは

官民連携（PPP=Public（官）と Private（民）の Partnership（連携））は、公共施設の整備・運営に民間事業者の資金や創意工夫を活用することにより、効率的かつ効果的で良好な公共サービスを実現する手法です。

国や地方公共団体の財政状況が厳しさを増す中、人口減少や公共施設の老朽化などに適切に対応しながら、効率的かつ効果的な公共施設の整備等を進めるとともに、新たな雇用や投資を伴う民間のビジネス機会の拡大を実現するためには、公共施設の整備等に民間事業者の活力を導入していくことが重要であり、多様な官民連携手法を優先的に導入することが求められています。



2. 本公園における官民連携（PPP）の方針

（1）官民連携手法を導入する業務範囲

官民連携手法には様々な種類がありますが、その対象となる業務範囲の多くは「設計・建設」と「維持管理・運営」の2つに大別されます。本公園においては、再整備における「設計・建設」と再整備後の公園全体における「維持管理・運営」において官民連携手法を導入することにより、さらに効率的かつ効果的で良好なサービスの提供を目指します。

（2）官民連携手法の種類

官民連携手法としてPFI、DBO、サービスプロバイダー、Park-PFIの4つの手法を抽出しました。従来方式と各手法の概要を以下に示します。

① 従来方式

町が自ら資金調達した上で、民間事業者に設計、建設、維持管理、運営などの業務ごとに分離・分割発注する手法です。

資金調達	垂井町
整備主体	垂井町
事業期間	単年度（建設期間が複数年にわたる場合は複数年度）
所有者	垂井町
事業スキーム	<p>The diagram illustrates the conventional method of project delivery. At the top, a yellow box labeled '利用者' (User) has a downward arrow labeled '料金支払い' (Payment) and an upward arrow labeled 'サービス提供' (Service Provision) pointing to a yellow box labeled '垂井町' (Suwa Town). Below '垂井町' is a horizontal double-headed arrow labeled '請負契約' (Contract Agreement) pointing to a box labeled '選定事業者' (Selected Contractor). This '選定事業者' box contains two sub-boxes: '設計・建設事業者' (Design and Construction Contractor) and '維持管理・運営事業者' (Maintenance and Operation Contractor). A downward arrow from '垂井町' to the '選定事業者' box is labeled '請負費' (Contract Fee).</p>

【発注・契約方法】

- ・仕様発注
- ・基本的に業務ごとに1社

【業務受注者の選定方法】

- ・一般競争入札が多い

【資金調達方法】

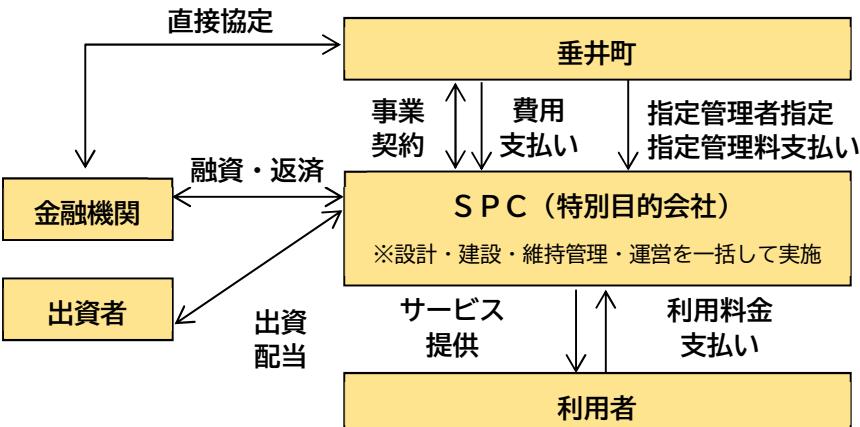
- ・町による資金調達（一般財源、交付金、起債）

【民間側の自由度】

- ・限定的

② PFI : Private (民間) Finance (資金) Initiative (主導)

PFI法に基づき、設計、建設、維持管理、運営などを一括して民間事業者に発注する手法です。

資金調達	民間事業者
整備主体	民間事業者
事業期間	10~30 年程度
所有者	民間事業者→垂井町
事業スキーム	 <pre> graph TD Town[垂井町] -- "直接協定" --> SPC[SPC (特別目的会社)] SPC -- "事業契約" --> Town SPC -- "費用支払い" --> Town SPC -- "指定管理者指定" --> Town SPC -- "指定管理料支払い" --> Town SPC <-- "融資・返済" --> FinancialInstitution[金融機関] SPC -- "サービス提供" --> User[利用者] User -- "利用料金支払い" --> SPC Investors[出資者] -- "出資配当" --> SPC </pre>
事例	事業名 : 龍北総合運動公園整備事業 所在地 : 愛知県岡崎市真伝町字亀山 12 番地 2 敷地面積 : 208,311 m ²

【発注・契約方法】

- ・性能発注
- ・グループ（コンソーシアム）で参画し、落札グループが設立する SPC に発注する形態が多い

【業務受注者の選定方法】

- ・総合評価一般入札または公募型プロポーザル

【資金調達方法】

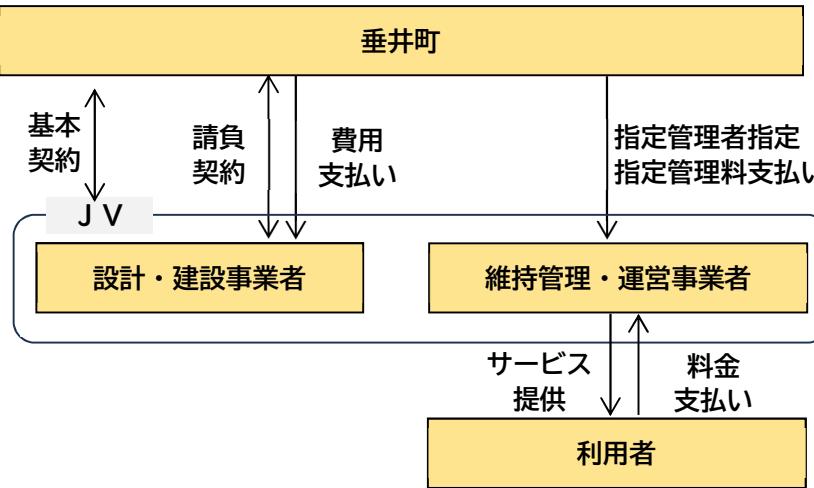
- ・町からのサービス購入料（独立採算型を除く）
- ・利用料金収入
- ・銀行からの借り入れ（プロジェクトファイナンス）

【民間側の自由度】

- ・より高い自由度

③ D B O : Design (設計) Build (建設) Operate (運営)

町が自ら資金調達した上で、設計、建設、維持管理、運営などを一括して民間事業者に発注する手法です。

資金調達	垂井町
整備主体	民間事業者
事業期間	10~30 年程度
所有者	垂井町
事業スキーム	
事例	事業名：鞍ヶ池公園ミライプロジェクト 所在地：愛知県豊田市矢並町法沢 713-2 敷地面積：約 950,000 m ²

【発注・契約方法】

- ・性能発注
- ・設計、建設、維持管理、運営等までの一括発注で、JV（共同企業体）に発注する形態が多い

【業務受注者の選定方法】

- ・総合評価一般入札または公募型プロポーザルが多い

【資金調達方法】

- ・町による資金調達（一般財源、交付金、起債）

【民間側の自由度】

- ・より高い自由度

④サービスプロバイダー（D B + 指定管理）

町が自ら資金調達した上で、設計・建設と維持管理・運営をそれぞれの事業者に発注する手法です。

資金調達	垂井町
整備主体	民間事業者
事業期間	単年または複数年
所有者	垂井町
事業スキーム	
事例	施設名：ワイワイプラザ垂井 所在地：岐阜県不破郡垂井町 1532-1 敷地面積：約 6,800 m ²

【発注・契約方法】

- ・性能発注
- ・設計・建設は一括してJV（共同企業体）に発注、維持管理・運営は業務委託または指定管理を行う

【業務受注者の選定方法】

- ・総合評価一般入札または公募型プロポーザルが多い

【資金調達方法】

- ・町による資金調達（一般財源、交付金、起債）

【民間側の自由度】

- ・基本協定に基づき、維持管理・運営事業者の意向を設計に反映することにより高い自由度となる

⑤ Park-PFI

都市公園法に基づき、都市公園において飲食店、売店等の公募対象公園施設の設置又は管理と、その周辺の園路、広場等の特定公園施設の整備、改修等を一体的に行う者を、公募により選定する手法です。

資金調達	垂井町+民間事業者
整備主体	垂井町+民間事業者
事業期間	20年（10年更新）
所有者	公募対象公園施設：民間事業者 特定公園施設：垂井町 その他公園施設：垂井町
事業スキーム	<p>公園全体の再整備の設計・建設は従来方式にて発注・契約</p> <pre> graph TD Town[垂井町] -- "公園全体の再整備の設計・建設は従来方式にて発注・契約" --> Design[] Design -- "垂井町" --> Town Design -- "基本協定締結" --> Operator1[Park-PFI事業者] Design -- "設置管理許可" --> Operator2[維持管理・運営事業者] Operator1 -- "同一事業者" --> Operator2 Operator1 -- "サービス提供" --> User1[飲食店等の利用者] Operator1 -- "料金支払い" --> Town Operator2 -- "公園使用料支払い" --> Town Operator2 -- "サービス提供" --> User2[運動施設等の利用者] Operator2 -- "利用料金支払い" --> Town </pre> <p>垂井町</p> <p>基本協定締結</p> <p>設置管理許可</p> <p>公園使用料支払い</p> <p>指定管理者指定</p> <p>指定管理料支払い</p> <p>Park-PFI事業者 ※公募対象施設等（飲食店等）の 設計・施工・維持管理・運営</p> <p>維持管理・運営事業者 ※公園全体の 維持管理・運営</p> <p>サービス提供</p> <p>料金支払い</p> <p>サービス提供</p> <p>利用料金支払い</p> <p>飲食店等の利用者</p> <p>運動施設等の利用者</p>
事例	事業名：もとまるパーク整備運営事業 所在地：岐阜県本巣市随原201番地1 敷地面積：約24,000m ²

【発注・契約方法】

- ・公募設置指針等の指針により募集
- ・公募対象公園施設以外の維持管理・運営については、指定管理を行う

【業務受注者の選定方法】

- ・公募による事業者選定

【資金調達方法】

- ・町による資金調達（一般財源、交付金、起債）
- ・公募対象施設では民間事業者における独立採算

【民間側の自由度】

- ・より高い自由度